

エコアクション21

環境経営レポート

2020年度版

(活動期間：2020年4月1日～2021年3月31日)



高重建設工業株式会社

発行日：2021年4月19日
(改定 2021年11月30日)

目次

1. 組織の概要	3
2. 実施体制	4
3. 環境経営方針	5
4. 環境経営目標と実績	6
4-1. 主な環境負荷の実績（過去3ヶ年の環境負荷の推移）	6
4-2. 環境経営目標	8
5. 年度目標と実績・結果	9
5-2. 2020年度環境経営目標	11
6. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	12
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、 訴訟等の有無	16
8. 代表者による全体評価と見直しの結果・指示	17

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

事業者名 高重建設工業株式会社
代表者名 代表取締役 高橋 剛

(2) 所在地

本 社 長野県佐久市平賀2 1 6 8 番地 1
資材置場 長野県佐久市平賀2 1 4 1 番地

(3) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 有賀 鉄夫
担 当 者 高橋 裕貴
連 絡 先 TEL:0267-62-0468 FAX:0267-62-8372
E-mail:t.aruga@takaju-k.com

(4) 事業の内容

・ 特定建設業

長野県知事 許可（特-2）第 1551 号

・ 建設業の種類

土木工事業	とび・土工工事業	石工事業
鋼構造物工事業	舗装工事業	しゅんせつ工事業
塗装工事業	水道施設工事業	解体工事業

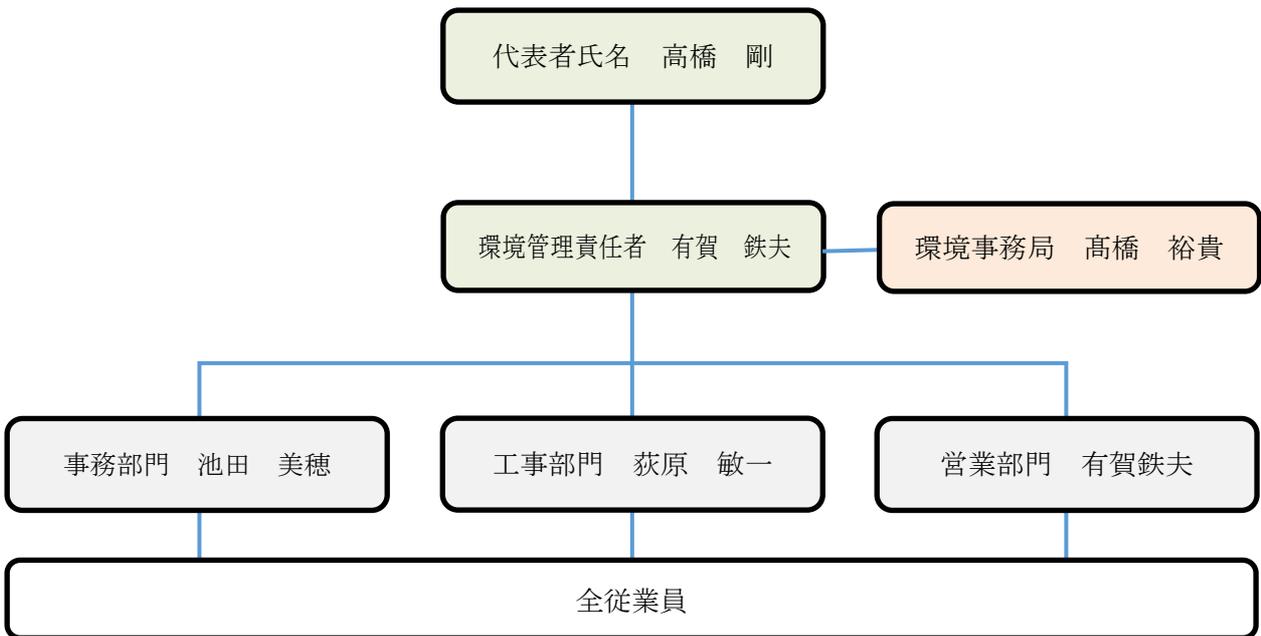
(5) 事業の規模

項目	単位	2018 年	2019 年	2020 年
完成工事高	千円	689,630	576,732	1,083,309
従業員数	人	16	18	17
敷地面積	m ²	本 社 120.0 m ² 資材置場 500.0 m ²	本 社 120.0 m ² 資材置場 500.0 m ²	本 社 120.0 m ² 資材置場 500.0 m ²

(6) 事業年度 4 月～ 3 月

(7) 認定登録範囲 全組織・全活動・全従業員

2. 実施体制



役職	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> EA21 に関するすべての責任と運用について権限を持つ EA21 に必要な経営資源の確保 環境管理責任者の任命 環境経営方針の策定、見直し、及び全従業員への周知 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> EA21 の運営、実施、管理、および代表者への報告 具体的な項目： <ul style="list-style-type: none"> a 環境関連法規等のとりまとめ及び確認 b 環境経営目標、環境経営計画書の確認、環境経営レポートの確認 c 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善の処置
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 EA21 に関する文書及び記録の作成 環境負荷及び取組の自己チェックの実施 環境レポート作成、公開及び外部とのコミュニケーションの窓口
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における EA21 の実施、又、環境方針の周知 自部門に特定された環境活動計画の実施、及び達成状況の報告 自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施 平素の活動に対する手順書の作成及び運用の管理
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針への理解と取組（現在の状況を認識し実践） 自主的、積極的に環境活動へ参加 実践上意見又は改善点等みつけた場合は、報告

3. 環境経営方針

建設業を営む当社は、事業活動における環境負荷の削減に努め、この地域の自然豊かな環境を後世のもの達に永遠に引継ぐため、環境関連法令等を遵守し、社員一丸となり、自主的、積極的に、環境保全への取組を推進します。

主要活動項目

環境保全のために、下記の主要活動項目について取組ます。

1. 温暖化防止対策のため二酸化炭素排出量の削減に努めます。
2. 廃棄物排出量の削減及びリサイクル率向上に努めます。
3. 地球資源を大切に水使用量の削減に努めます。
4. 事務用品のグリーン購入に努めます。
5. 工事現場での資材のグリーン調達で環境配慮に努めます。

2020年4月1日

高重建設工業株式会社

代表取締役 高橋 剛

4. 環境経営目標と実績

4-1. 主な環境負荷の実績（過去3ヶ年の環境負荷の推移）

《本社》

上段：実績、下段：環境効率指数

項目		単位	2018年度	2019年度	2020年度
工事高		百万円	689	576	1,083
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	47,475	44,651	46,715
環境効率指数 (kg-CO ₂ /百万円)		指数	68	77	43
使用量	電力使用量	kWh	8,921	9,062	9,360
	環境効率指数 (kg-CO ₂ /百万円)	指数	12	15	8
	ガソリン使用量	ℓ	16,653	16,197	15,515
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	28	24	14
	灯油使用量	ℓ	1,931	1,184	2,593
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	2.0	2.8	2.3
	軽油使用量	ℓ	0	0	0
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	-	-	-
水使用量 上水		m ³	51	82	62
環境効率指数 (m ³ /百万円)		指数	0.07	0.14	0.10
一般廃棄物搬出量		kg	316	312	307.8
環境効率指数 (kg/百万円)		指数	0.45	0.54	0.31
グリーン購入		件	36	54	55
環境効率指数 (件/百万円)		指数	0.05	0.09	0.05
地域環境への貢献		回	10	8	10
環境効率指数 (回/百万円)		指数	0.014	0.013	0.009

※事業年度 4月1日~3月31日。

※購入電力の排出係数は、中部電力2018年度排出係数0.452kg-CO₂/kWhを使用。

※軽油に関しては、現場管理とする。

《現場》

上段：実績、下段：環境効率指数

項目		単位	2018 年度	2019 年度	2020 年度
工事高		百万円	689	576	1,083
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	357,636	272,326	※ 368,385
環境効率指数 (kg-CO ₂ /百万円)		指数	519	472	340
使用量	電力使用量	kWh	0	2,430	15,806
	環境効率指数 (kg-CO ₂ /百万円)	指数	-	4.2	14.5
	ガソリン使用量	ℓ	0	0	0
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	-	-	-
	灯油使用量	ℓ	2,143	189	623
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	3.1	0.3	0.5
	軽油使用量	ℓ	135,292	102,485	136,516
	環境効率指数 (ℓ/百万円)	指数	196	177	126
水使用量 上水		m ³	0	0	0
環境効率指数 (m ³ /百万円)		指数	-	-	-
産業廃棄物搬出量		t	1,716	3,594	2,136
環境効率指数 (kg/百万円)		指数	2.49	6.23	1.9
環境配慮製品 (AS 再生材) 購入促進		t	7,031	5,864	6,002
環境効率指数 (件/百万円)		指数	10.2	10.1	5.5
地域環境への貢献		回	1	1	2
環境効率指数 (回/百万円)		指数	0.001	0.001	0.001

※事業年度 4月1日~3月31日。

※中部電力 2018 年度排出係数 0.452kg-CO₂/kWh を使用

※ガソリンに関しては、本社管理とする。

※建設現場等の液化石油ガス(LPG)を含む。

コメント：

各項目の総量について、2020 年度は工事高が大幅に増えたことで目標数字に到達していないものがあります。昨年に引き続き災害工事が多く産業廃棄物は多いが、現場ごとに分別は徹底していた。

4-2. 環境経営目標

《目標》

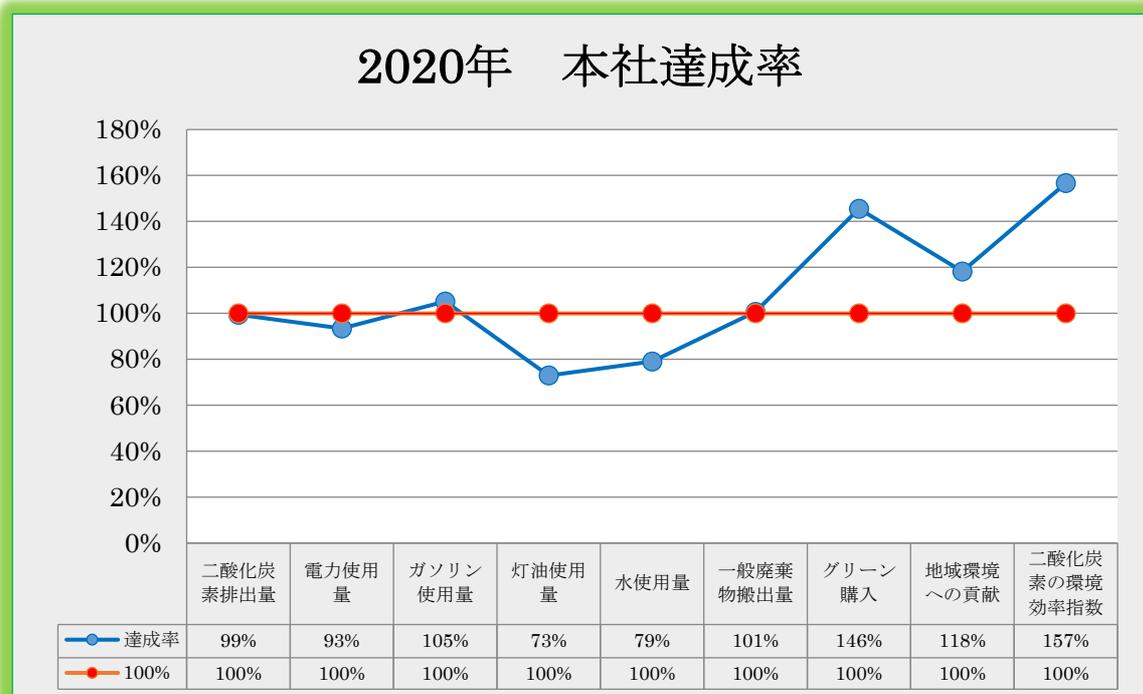
2018年を基準年とし毎年-1%を目標とします。(グリーン購入品は+1~10%とします。)

項目		単位	2018年 (基準年)	2020年 (-2%)	2021年 (-3%)	2022年 (-4%)
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	405,111	397,009	392,958	388,907
燃料排出量	ガソリン	ℓ	16,653	16,320	16,153	15,987
	軽油	ℓ	135,292	132,586	131,233	129,880
	灯油	ℓ	4,074	3,993	3,952	3,911
電気使用量		kWh	8,921	8,743	8,653	8,564
水使用量	上水	m ³	51	50	49	48
一般廃棄物搬出量		kg	316	310	307	303
産業廃棄物		t	1,716	1,681	1,664	1,647
グリーン購入 (2019年+5%その後 +1%ずつ増) 本社		件	36	38.16 (+6%)	38.52 (+7%)	38.88 (+8%)
グリーン購入 (+10%) 現場 (再生 AS 材)		t	7,031	8,437 (+20%)	9,140 (+30%)	9,843 (+40%)
地域環境への貢献 (+1回)		回	10	12	13	14

* 目標値に工事高の反映はありません。

5. 年度目標と実績・結果

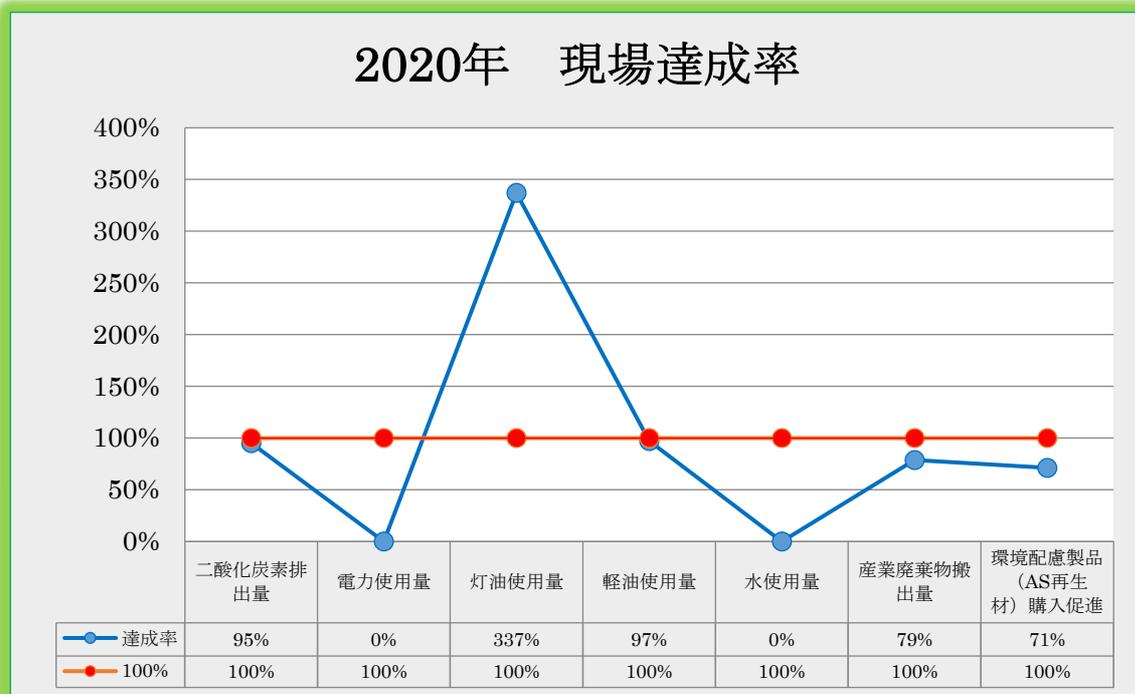
《本社》の活動						
項目	単位	基準値 2018年度	目標値 (-2.0%)	実績値 2020年度	達成率 2020年度	結果
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	47,475	46,525	46,706	99%	×
使用量	電力使用量	8,921	8,742	9,360	93%	×
	ガソリン使用量	16,653	16,319	15,515	105%	○
	灯油使用量	1,931	1,892	2,593	73%	×
	軽油使用量	---	---	---	---	---
水使用量 上水	m ³	51	49	62	79%	×
一般廃棄物搬出量	k g	316	309	308	101%	○
グリーン購入	回	36	38 (+6%)	55	146%	○
地域環境への貢献	回	10	11 (+1回)	13	118%	○
二酸化炭素の環境効率指数 (二酸化炭素/売上高)		68.9	67.5	43.1	157%	○



現場の活動						
項目	単位	基準値 2018年度	目標値 (-2.0%)	実績値 2020年度	達成 2020年度	結果
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	357,636	350,483	368,383	95%	×
使用量	電力使用量	0	---	15,806	---	---
	ガソリン使用量	---	---	---	---	---
	灯油使用量	2,143	2,100	623	337%	○
	軽油使用量	135,292	132,586	136,516	97%	×
水使用量 上水	m ³	---	---	2	---	---
産業廃棄物搬出量	t	1,716	1,681	2,136	79%	×
環境配慮製品 (AS再生材) 購入促進	t	7,031	8,437	6,002	71%	×
二酸化炭素の環境効率指数 (二酸化炭素/売上高)		519	---	340	---	---

上記の目標のほか、下記を取組を推進する。

作業現場の常時の整理・整頓・清掃に各責任者を配置し取り組んでいく。



5-2. 2021 年度環境経営目標

《本社》の活動						
項目	単位	基準値 2018 年度	目標値 (-3.0%)	実績値 2021 年度	達成率 2021 年度	結果
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	47,475	46,050			
使用量	電力使用量	8,921	8,653			
	ガソリン使用量	16,653	16,153			
	灯油使用量	1,931	1,873			
	軽油使用量	---	---	---	---	---
水使用量 上水	m ³	51	49			
一般廃棄物搬出量	k g	316	306			
グリーン購入	回	36	38 (+7%)			
地域環境への貢献	回	10	11 (+1 回)			
二酸化炭素の環境効率指数 (二酸化炭素/売上高)		---	---	---	---	---

《現場》の活動						
項目	単位	基準値 2018 年度	目標値 (-3.0%)	実績値 2021 年度	達成率 2021 年度	結果
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	357,636	346,906			
使用量	電力使用量	0	0			
	ガソリン使用量	---	---	---	---	---
	灯油使用量	2,143	2,078			
	軽油使用量	135,292	131,233			
水使用量 上水	m ³	---	---	---	---	---
産業廃棄物搬出量	t	1,716	1,664			
環境配慮製品 (AS 再生材) 購入促進	回	7,031	9,140 (+30%)			
二酸化炭素の環境効率指数 (二酸化炭素/売上高)	回	---	---	---	---	---

6. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

① 二酸化炭素排出量の削減

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
1.燃料使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① アイドリングストップ運動等エコドライブ 10 の実施 ② 低燃費車優先使用の推進 ③ 定期点検の実施 ④ 重機の不使用時のエンジン停止の徹底・エンジン回転数を80%に落とす。 	<p>現場は工事の受注が増えたため、昨年比に比べ軽油の使用量が増加した。ガソリンの使用料は目標よりも下回り、エコドライブの成果が出た。</p> <p>今後もアイドリングストップなど、エコドライブを行い、取組活動を徹底していく。</p>
2.電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① エアコンの温度設定を冷房28℃、暖房20℃とする。又、窓を開けるなどし、できる限りエアコンに頼らない。 ② 昼休み等不要時の消灯の徹底 ③ 待機電気機器の節電 	<p>事務所内での節電意識はかなり向上し、スイッチのON/OFFが徹底できた。昼休み等の不要時の消灯も徹底できた。</p> <p>今後も継続していきたい。</p>

② 廃棄物搬出量の削減及びリサイクル率の向上

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
1.事業系廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 書類作成時の1枚ベスト、2枚ベターの指導 ② 書き損じ等で発生した用紙の裏面使用徹底 ③ 両面コピー等枚数削減に努める。 	<p>裏紙の使用、両面コピー等は定着した。印刷前のプレビュー画面の確認を徹底するなどし、ミスプリントが出ない取組を引き続き進めていきたい。</p>
2.現場系廃棄物のリサイクルの向上	<ul style="list-style-type: none"> ① 分別の徹底とリサイクルの実行 ② 余剰資材等ムダをなくし廃棄物抑制につとめる。 ③ マニフェストの管理の徹底 	<p>現場での環境活動も浸透している。引き続き、余剰資材等について注意を呼びかけ、資材の分別を徹底し、継続していきたい。</p>

③ 水道水の削減

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<ul style="list-style-type: none"> ① 節水ラベルの貼付 ② パッキン等機器類の点検、整備 	<p>事務所での節水意識は定着してきている。現場では河川の水を利用しているので、意識は高いと思う。</p> <p>今後も取組を徹底していく。</p>	

④ グリーン購入の推進

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<ul style="list-style-type: none"> ① 購入時の確認及び調査 ② 現場では資材調達時に推進を行う 	<p>今後も同様の活動を行う。</p>	

⑤ 地域貢献活動の推進

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<p>佐久市とアダプトシステムの協定を結び、年間6～7回のボランティア活動をする。</p> <p>会社周辺の清掃を行う。</p>	<p>今後も同様の活動を行う。</p>	

取組状況の紹介

《本社》

1. 二酸化炭素排出量の削減

① 燃料使用量の削減 《エコドライブ 10 への取組》

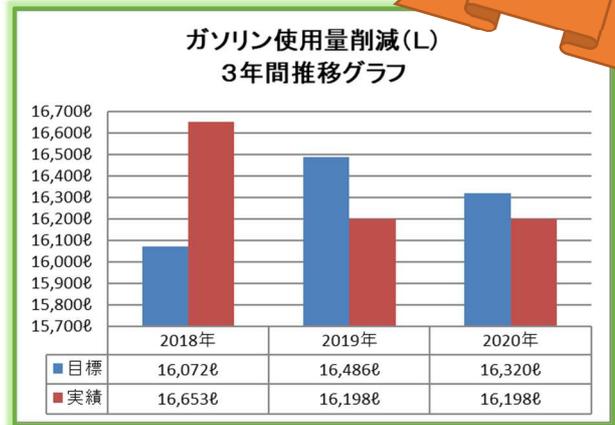
《本社》



掲示ポスター



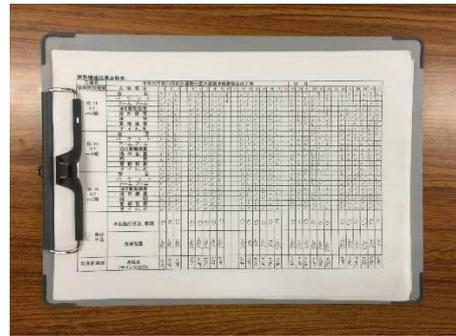
安全運転チェック



《現場》



掲示ポスター



使用車の点検表

② 電気使用量の削減 《電力使用量の削減》



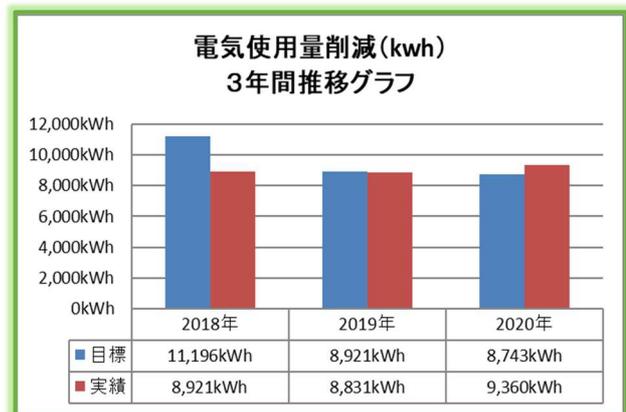
照明のスイッチ



暖房の温度設定



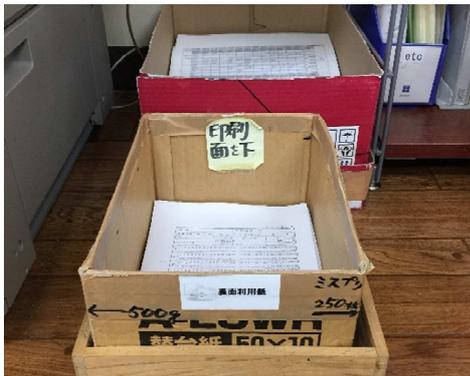
低消費電力設計の複合機



2. 廃棄物搬出量の削減及びリサイクル率の向上

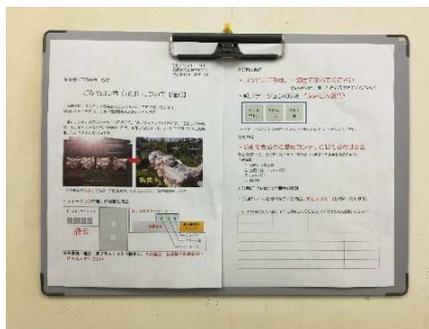
③ 事業系廃棄物の削減

《再利用用紙入れ設置・ミスコピー・ミスプリント防止の呼びかけ》

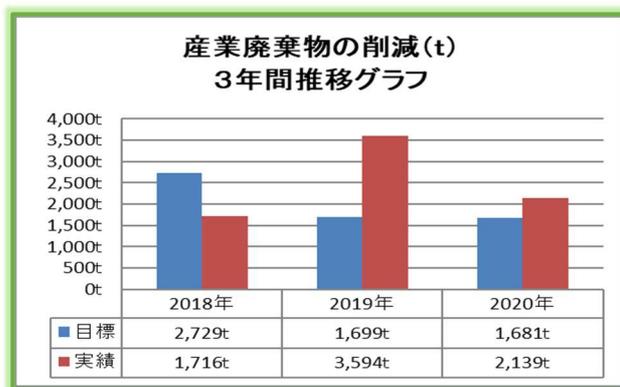


④ 産業廃棄物の搬出量の削減及びリサイクル率の向上

《産業廃棄物分別と呼びかけ》



《型枠材の再利用》



型枠材

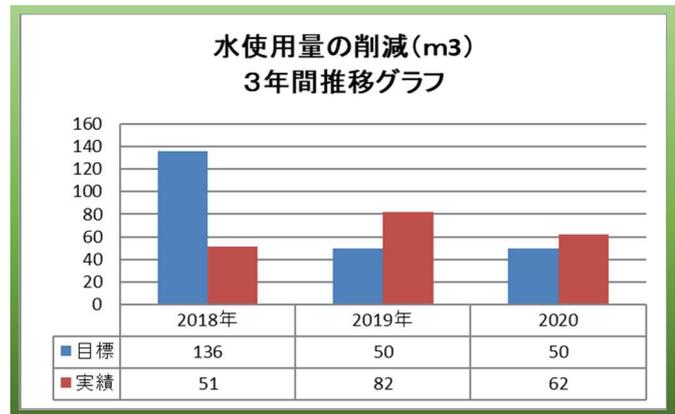
使い捨ての型枠材を分別し、再利用できるものは加工し、整理して利用します。

⑥水使用量の削減

《節水への呼びかけ》



トイレの2度流しをしないために擬音装置を設置



⑦地域貢献活動の推進

《アダプトシステム:公園清掃》



7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 主な環境関連法規制の順守状況

法規制等の名称	該当する要求事項 (対応すべき事項)	遵守状況
廃棄物処理法	・委託基準：一廃収集業者の許可の確認	○
	・委託基準：産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	○
	・保管基準 60cm×60cm 以上表示 飛散・浸透防止 衛生管理	○
	・マニフェスト交付 B2、D、E 票の保管（5 年間）、B2・D 票 90 日、 E 票 180 日以内に送付されない場合は、 30 日以内の知事への報告	○
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	○
建設リサイクル法	・建設工事前の事前届出 ・解体工事：床面積の合計が 80 m ² 上 ・新築又は増築の工事：床面積の合計が 500 m ² 上 ・新築、増築、解体以外の工事：請負金額が 1 億円以上	○
騒音規制法	・特定施設の届出 ・地域別騒音基準の順守	○
振動規制法	・特定施設の届出 ・地域別振動基準の順守	○
水質汚濁法	・貯油施設の事故時の措置と届出	○
	・特定施設の届出 ・排水濃度の測定・記録	○
グリーン調達基準	・環境負荷の低い物品購入	○

遵守評価日 2021 年 4 月 1 日

環境管理責任者である有賀鉄夫が、当社に摘要される環境関連法規制等まとめ表に記載された法規制等全ての遵守状況を確認した結果、違反はありません。また、関係する監督機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去 3 年間ありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果・指示

2020年度（令和2年度）の環境経営結果について

- ・ガソリン使用料は目標値に到達。目標値より－5%削減。
- ・環境配慮製品（アスファルト再生材）については、目標値には届かなかった。
- ・環境効率指数は本社と現場共に大幅に目標値を達成できた。
- ・産業廃棄物は工事受注量と共に変動するが、今年度は昨年度に引き続き、災害復旧工事での産業廃棄物の量が増えた。また、個々の工事での分別処理は適切に行われていた。これからも積極的に排出抑制、再使用、再利用、適正処理に取り組んでいきたい。コロナ禍という状況の中で現状にあった取り組みをしていきたい。

2021年4月1日

高重建設工業株式会社

代表取締役 高橋 剛